

富士見の景観

下葛木の敬冠院は、甲州街道の「信濃の国」と「甲斐の国」の境にある。富士見の中でも温暖な場所であって、百日紅・シユロ・ヤブツバキ・キツタなどの樹木が、天然記念物となるほど太く育っている。敬冠院には、座高石と呼ばれる巨石がある。文永11年に、下葛木に悪疫が流行った時、日蓮上人が三日三晩この岩の上に立って説法をし、治ったといわれている。

【樹木選定・評価 加々見一郎氏】



敬冠院のそばには、三つ辻柳と呼ばれる柳が植えられています。この辺りは、昔、街道を歩いた人々の旅の行き先を決める道しるべになっていたようです。季節や自然に左右されながら目的地を目指したことでしょう。

川路下りよか

逸見路にしよか

いつそ葛宿に泊まろうか

ささ泊まろうか



建設課 都市計画管理係

☎62-93216

—平成26年2月14日から15日にかけての豪雪—

☎総務課 防災・危機管理係 ☎62-9326

富士見町において、2月14日から15日にかけて過去に類のない豪雪に見舞われ、役場付近でも約130cm雪が降り積もりました。この豪雪による影響・対応については、次のとおりです。

【道路交通の麻痺】

国道20号線では、茅野市金沢および山梨県北杜市の2カ所で通行不能となり、その影響により富士見町に滞留車両が連なり、多数の帰宅困難者が避難所に宿泊することになりました。町内の主要幹線道路では、除雪機械がフル稼働し除雪作業を行いましたが、降り積もる雪が多く、車線確保が難しい状況となり、交通に支障が生じました。住民との協力で除雪が行われました。

【区(集落)内の共助】

区(集落)内に暮らす高齢者などの災害時要援護者に対して、民生委員や自主防災会で生活支援や安否確認を行いました。

【農業用ハウス等の倒壊】

農業用ハウス等の倒壊が多く、今後の農業生産に多大な影響が出てくる懸念されます。復旧については、公共的な支援を進めております。

【保育園の休園・小中学校の休校および体育文化施設の休館】

豪雪により、富士見保育園以外の保育園では17日から19日まで休園、小中学校では17日から18日まで休校、また、体育文化施設では15日から25日まで休館となりました。

この豪雪では、避難所開設や除雪等、地域の皆様には多大なるご協力をいただき感謝申し上げます。

今後、豪雪対策本部の進め方や、情報収集・発信については改善してまいります。

富士見町営農センター前除雪



帰宅困難者へ食料の配給



倒壊した農業用ハウス



- ◆町の人口と世帯数 平成26年3月1日現在(前月比)
住民基本台帳人口 男性/7,424人(-7) 女性/7,771人(-14) 合計/15,195人(-21) 世帯/5,825世帯(-9)
- ◆発行日 平成26年4月1日
- ◆編集・発行 富士見町役場 総務課 〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10777 TEL0266-62-2250(代) FAX0266-62-4481
- ◆ホームページ <http://www.town.fujimi.lg.jp> Eメール fujimi@town.fujimi.lg.jp ◆印刷 (有)富士見印刷

休日・夜間の緊急医電話番号案内 長野県救急医療情報センター
TEL 0120-890-422

2014.4 ◆広報ふじみ

26

●この広報は再生紙を使用しています。